



号外

民主党プレス民主編集部

〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988 (代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

国会初登壇!

衆議院本会議で初登壇。

3月16日に衆議院本会議壇上に初めて立ちました。

マニフェストの重要公約のひとつである「高校無償化法案の賛成討論」という、本会議での発言の機会をいただきました。多くの与党議員がいる中で、任期中に一度か二度しかないであろう登壇の機会を、今回、当選一回の私に与えていただけたことに対し、先輩・同僚議員の皆様と、地元で支えてくださっている皆様

に感謝申し上げ、ここにご報告いたします。相模原市民の皆様から力強く国政に送り出していただけたからこそ、仕事をさせていただき、結果を出せば更に仕事をさせていただけることとなります。皆様のおかげでどんどん働くことができます。ありがたいことです。

先輩の議員からは自信がなければ原稿を作ってやろうかと冷やかされたりもしましたが、当然自分で全部作りしました。日本の教育予算が先進国の中で著しく低額であることや、子どもを高校まで行かせるのに家族がどれだけ苦勞しているか等についてです。

日本は裕福だといわれていますが、私も母子家庭で母の苦勞を知っていますし、働きながら高校に通っていた同級生も知っています。高校進学率98%は、そういう方々のご苦勞もあっての結果なのです。

皆様からお預かりした貴重な一議席です。一議席の権能は精一杯使います。自分の体験で、自分の言葉で、法案の重要性を訴えました。

実際に登壇する日が確定したのは四日前の12日でしたから、皆様に広くお知らせする事もできませんでした。それにもかかわらず、100名を超える方々が相模原から傍聴にお越しいただき、登壇の様子はテレビや新聞でも報じられました。

皆様から与えられた一議席が、どう活かされているのか。皆様に直接見て聞いていただき批評していただくことが民主主義です。今回の登壇に限らずご意見をお寄せください。必ず国会に届けます。

当日の登壇の様子は衆議院TVで見ることができます。どうぞご覧ください。

衆議院TV (<http://www.shugiintv.go.jp/>) のトップページで「発言者名」に本村賢太郎と入力すると検索できます。



相模原から日本を変える!

衆議院議員

もとむら けんたろう 賢太郎

国政報告新聞 vol.2

予算委員会で質問しました!

2月25日の衆議院予算委員会分科会で北澤防衛相に相模原市内の米軍基地返還問題について質問しました。

私にとっては当選以来二度目の登壇でしたが、私を選んでくださった有権者の皆様から与えられた皆様のための貴重な議席です。ですから、まだ登壇経験が少ないから練習だなんていってられません。精一杯準備をして臨みました。

前政権からそうなのですが、防衛省は米軍に配慮しすぎる傾向にあります。基地を負担し防衛に協力しているのは日本国民であり相模原市民です。

これからも相模原から日本を変えるべくがんばっていきます。

もとむら賢太郎プロフィール

- 相模台幼稚園・市立桜台小・相模台中・県立麻溝台高校・青山学院大卒。
- 本村和喜参議院議員秘書、東鉄工業㈱、藤井裕久代議士秘書。
- 平成19年県議会議員選挙にて、35,462票で2期目当選(トップ当選)。
- 平成21年8月衆議院議員選挙にて、157,644票で初当選を果たす。
- 委員会・文部科学委員会理事
- 北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員
- 地域活動・相模原青年会議所・相模原自衛官募集相談員

相模原市の歪んだ区割(14区・16区)を必ず見直します!!

一相模総合補給廠
一部地元返還が
決定。

■相模原事務所
〒252-0203 神奈川県相模原市中央区東淵野辺4-15-1
相模原総合卸売市場E棟7号
TEL 042(768)9055 FAX 042(768)9066

■国会事務所
〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第2議員会館710号
TEL 03(3508)7460 FAX 03(3508)3290

■ホームページ
<http://dpj-kanagawa14.jp/motomura/>
■メール
motomura@dpj-kanagawa14.jp



相模総合補給廠2ヘクタール返還時期 防衛省「3、4年内」

米軍再編に伴い日米合
意された在日米陸軍相模
総合補給廠(相模原市)
の一部土地返還のうち、
基地の中央を貫く鉄道お
よび道路用地約2畧の返
還時期について、防衛省
は25日、「3、4年程度
の中で努力したい」と明
言した。衆議院予算委員
会分科会で、民主党の本
村賢太郎氏(14区)の質
問に答えた。

新聞各紙にも 掲載 されました。

本村氏は「2畧部分
は自治体に返還され
譲渡または無償で貸し
付けされるので、早期
の返還が実現できるの
ではないか」と指摘。
防衛省の井上源三地方
協力局長は「現在、約
2畧部分とほかの部分
を分ける境界柵設置の
ための調査設計を行っ
ている」と進ちょく状
況を説明。さらに「2
010年度予算案で設
計費などを計上してお
り、11年度は工事費を
計上したい。そうした
事業を踏まえ返還とい
うことになる」と見通
しを述べた。
一部返還では、JR相
模原駅前の土地約15畧
と、鉄道および道路用
地約2畧が対象となっ
ている。

在日米軍相模総合補給廠(しよう) 返還の具体的時期に初めて言及

本村賢太郎議員に防衛省答弁

2月25日の衆議院予
算委員会分科会で、米
陸軍相模総合補給廠の
返還時期について、防
衛省が初めて具体的に
期日に言及した。神奈
川14区選出の本村賢太
郎議員の質問に答えた。
それによると、返還
予定区域の一部、基地
の中央部を貫く鉄道・
道路用地約2畧につい
て、「3、4年程度の中
で努力」するとし、平
成25年度までの一部返
還の実現性が高まった。
相模総合補給廠につ
いては、米軍再編に伴
いは、一部返還が日米合
意されているが、返還
の具体的な時期につい
ては明言されてこな
かった。

相模原市は返還合意
を受けて、跡地利用も
視野に入れた「さかみ
はら新都心整備構想」
も策定。今回返還時期
について言及のあった2
畧については、計画では
JR横浜線を横断する
道路整備や小田急多摩
線延伸などが予定され
ている。1月27日には、
加山俊夫市長が防衛省
に北澤大臣を訪ね、返
還の早期実現を求めて
いた。



階から食い下がり、何
とか具体的な日程を引
き出すことはできまし
たが、これが本当に実
現されるのか監視の目
を光らせていくことが
大切だと考えます。」と
話している。

予算委員会で質問しました。

質疑では在日米陸軍相模総合補給廠を中心に取り上げました。
同補給廠は矢部駅から相模原駅を過ぎる区間北側にある214ヘクタールの広大な基地です。この基地により、地域は分断され、毎日数キロも迂回しながら暮らす人々が大勢います。しかも戦前からです。

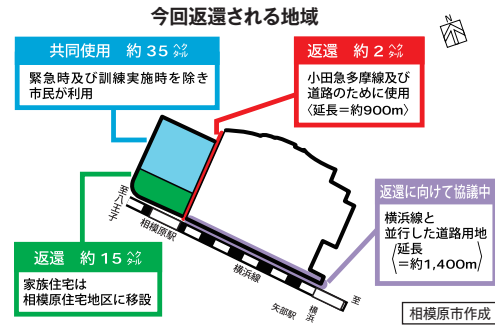
この基地を国は本気で早期地元返還を実現する気があるのか。担当官庁である防衛省に何度問い合わせても、地元の要望は承知しているが米軍の意向も大事だとして、要領を得ません。

なぜ、返還について目標時期さえ示す事ができないのか。本気で努力して取り組んでいるのなら、「そのうちに。」ではなく、その具体的な取り組みを示していくべきではないでしょうか。

今回の質疑では、その点に食い下がり、何とか平成25年度までに一部返還(鉄道・道路用地約2ヘクタール)を実現すると答弁を引き出せました。

私が得た答弁ですが、国会での発言は国民との約束であり相模原市民のものであります。この答弁が目標ではなく早期返還実現が目標です。本当に約束が履行されていくのか、これからも監視の目を向けていきます。

質疑の様子は衆議院のホームページで動画をご覧いただけます。また、議事録の写しを事務所でお配りしていますので詳しくは事務所までお問い合わせください。



北澤防衛大臣に質問する本村賢太郎

相模総合補給廠 一部地元返還が 決定。